

平成 20 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 田中邦明
(東証第一部 コード番号：4312)
問 い 合 わ せ 先 広報・IR室室長 野口泰伸
電 話 番 号 03-5297-3066

電子システムレベルの LSI 設計用 EDA ツール 「Bluespec SystemVerilog」販売契約を締結

サイバネットシステム株式会社(東証第一部、本社：東京都、資本金：9 億 9500 万円、代表取締役社長：田中 邦明、以下「サイバネット」) は、Bluespec, Inc. (本社：マサチューセッツ州ウォルサム、CEO：チャーリー・ホーク、以下「ブルースペック社」) と日本における販売総代理店契約を締結し、ブルースペック社が開発した「Bluespec SystemVerilog (ブルースペック システムベリログ)」製品ラインを含む全ての製品販売を、本日より開始することをお知らせします。

Bluespec SystemVerilog 製品ラインは、LSI のモデリングからソフトウェアプロトタイピング、シミュレーション、インプリメント、検証を行うことができる、EDA(電子自動設計: Electronic Design Automation) ツールセットです。

現在の LSI 設計の主流である RTL(注 1)設計フローの前段階に、電子システムレベル(Electronic System Level、以下「ESL」 注 1) の EDA ツールセット Bluespec SystemVerilog を使用することによって、モデリングから検証完了までの開発期間を、従来の半分以下に低減することができます。

サイバネットはこの契約により、PCB 分野に留まっていた顧客層を LSI 分野にまで拡大でき、EDA 業界におけるソリューションの幅が広がります。

Bluespec SystemVerilog の特徴

NEWS RELEASE

- モデリングから検証完了までの工数・期間を 50%以上削減
- 既存の設計環境へのシームレスな統合
- 性能、消費電力、チップ面積に対して妥協のない RTL の Verilog (ペリログ、注 2) を生成
- 高速なシミュレーション
- 設計者の意図を 100%反映した制御ロジックを合成
- プロセッサなどの複雑なデータパスを含む LSI および IP (Intellectual Property : LSI 内部の再利用可能な設計資産)ブロックの設計やアーキテクチャ検討に使用可能な唯一の ESL 合成ソリューション
- 合成可能なテストベンチとランザクタ、モデルによって、ペリフィケーションやモデリング、ソフトウェア開発のための FPGA、エミュレーションの能力を向上

動作環境

32-bit/64-bit Red Hat Enterprise Linux

< 補足 >

注1 . RTL、ESL

RTL はレジスタ転送レベル (Register Transfer Level) 、ESL は電子システムレベル (Electronic System Level) の略語で、両方とも LSI 設計の抽象度を示す用語。これまで LSI の設計は、微細化・高集積化に伴ってトランジスタレベルからゲートレベル、RTL へと、より抽象度の高い設計環境に移行することで設計効率を高めてきました。ESL では RTL よりも設計の抽象度を高めるだけでなく、LSI とソフトウェアを連携して開発できるなどの利点により、LSI 開発期間の大幅な短縮や機能の向上などが見込まれます。

注2 . Verilog

LSI を設計するためのハードウェア記述言語で、多くの EDA ツールメーカが Verilog 対応のシミュレータや論理合成ツール (ゲートレベルのネットリストへの変換ツール) を開発・販売しています。

ブルースペック社について

ブルースペック社 (<http://www.bluespec.com/>) は、MIT (マサチューセッツ工科大学) によるアトミックトランザクションを LSI 設計に適用する技術を基にした 2003 年創業の EDA ソリューションプロバイダで、欧米では大手半導体ベンダや大手電子機器メーカなど数多くの採用実績があります。

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に C A E (註) 関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスの提供を行っております。電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。構造解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通

信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、高周波回路解析など多様かつ世界的レベルのC A Eソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。また、ビジネスプロセスの最適化を実現する各種ソフトウェアの提供やマルチメディア Web 会議システムの実施、個人・企業情報の保護を図る PC セキュリティ管理など、企業活動の高度化に寄与する IT ソリューションの提供をしております。サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記サイトをご覧ください。
<http://www.cybernet.co.jp/>

C A E : Computer Aided Engineering の略。
コンピュータによる工学的数値解析・シミュレーション

この件に関するお問い合わせ
サイバネットシステム株式会社

内容についての問い合わせ

新事業統括部 新事業推進室

担当 / 江頭 啓輔

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 富士ソフトビル

TEL.03-5297-3295 FAX.03-5297-3637

E-MAIL:bluespec@cybernet.co.jp

報道の方は

広報・I R室 / 野口, 玉置

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 富士ソフトビル

TEL.03-5297-3066 FAX.03-5297-3609

E-MAIL:irquery@cybernet.co.jp